

参加費
無料

CATALYST
INFORMATICS
SYMPOSIUM

第4回

キャタリスト インフォマティクス シンポジウム

2018年11月21日[水] 13:00~17:30

◎会場: イイノホール&カンファレンスセンター RoomA
<https://www.iino.co.jp/hall/access/>

プログラム

12:00~	受付開始
13:00~13:10	開会挨拶 長野 裕子 [物質・材料研究機構 理事]
13:10~14:10	招待講演 Tan Teck Leong [Agency for Science, Technology and Research (A*Star), Institute of High Performance Computing (IHPC)]
14:10~14:50	招待講演 右田 啓哉 [株式会社 日本触媒]
14:50~15:20	休憩
15:20~15:50	講演 朝倉 清高 ※ネット講演 [北海道大学 触媒科学研究所]
15:50~16:20	講演 大岡 英史 [理化学研究所 環境資源科学研究センター 生体機能触媒研究チーム]
16:20~16:50	講演 本村 陽一 [産業技術総合研究所 人工知能研究センター]
16:50~17:20	講演 高橋 啓介 [物質・材料研究機構 統合型材料開発・情報基盤部門 情報統合型物質・材料研究拠点]
17:20~17:30	閉会挨拶 小安 重夫 [理化学研究所 理事]

SDGsが世界共通の課題として認識されている今日、
触媒の研究開発は科学的のみならず
社会的・産業界的にも重要性を増しています。
その一方でここ数年のデータ駆動型科学の進展は
触媒研究にも影響を与えており、
キャタリストインフォマティクスという新しい潮流が始まっています。
こうした状況を背景に本シンポジウムでは
「変貌する触媒研究とその社会的インパクト」をサブテーマとして、
国外・産業界から新進気鋭の研究者をお招きするとともに、
キャタリストインフォマティクスを推進する日本の研究機関から、
最前線の状況をご紹介します。
本シンポジウムが触媒研究の
今後を論じる機会になればと思います。

変貌する触媒研究と その社会的インパクト

事前登録制

こちらより登録ください。



シンポジウムURL

<http://www.nims.go.jp/MII-I/event/4th-ci-symp.html>

[主催]



物質・材料研究機構



理化学研究所



北海道大学



産業技術総合研究所

[協力]



科学技術振興機構

[お問い合わせ]

物質・材料研究機構 統合型材料開発・情報基盤部門
第4回キャタリストインフォマティクスシンポジウム事務局
e-mail: ci-sympo@ml.nims.go.jp
tel: 029-859-2472